

# 思いがけない シチュエーション

しるこ  
サンド

ラジオに投稿していると自分のメールでパーソナリティがどんな反応を示すかというのがやはり気になります。その中のリアクションで特に気に入ったものについて書いてみたいと思います。

■神戸前向女学院。(第18回・11年10月28日放送分)

この二週間前に伊藤かな恵ちゃんが病欠で、井上麻里奈さんが一人で放送、前回が鹿野優衣さんが代打で登場しました。前女については収録サイクルがわかっているのですが、かな恵ちゃんお帰りメールを送っておいたものです。収録日がわかることできることのひとつとして、タイムリーな話題のメールが送ることで。前女にはその当時、ふんだんにやっています。

一通目のお帰りメールに引き続いてだったので

すが麻里奈のリアクションがちょっと違いました。以下、再現(太字は私のメール部分)。

麻里奈「麻里奈さん、かな恵ちゃん、ごきげんよう。かな恵ちゃん、お帰りなさい!」

かな恵「ただいまです!」

麻里奈「これはほんとにくまあいちゃ。かな恵ちゃん、今帰ってきたのにお帰りなさいメールが打てるのがすごいなって」

かな恵「はん?」

麻里奈「いやいやいやいや。うちらが収録する前にこのメールを送ってくれてるあたりがすばらしいなと」

かな恵「あくでも、ブログとかでも復活したよ、ご心配おかけしましたって」

麻里奈「かな恵ちゃん、お帰りなさい!」

かな恵「ただいまです!」

麻里奈「かな恵ちゃんのいない二週間はなんと長かったことでしょうか! 大切なものはなくなっただからわかるというのはこのことでしょうか」

かな恵「なくなっただけ! まだ、なくなっただけ!」

麻里奈「リスナーにとっても、麻里奈さんにとっても、かな恵ちゃんの大さがわかった二週間でした。これからもお二人で、健康に気をつけて、末永く楽しい放送を続けて下さい。それから、ピンチヒッターを務めてくれた鹿野さんにもあらためてゲストで来てもらえることを楽しみにしています」

麻里奈は以前から、メールを把握する能力に長けていて、非常に優秀なパーソナリティだな、と

思っていたところでした。メールを読むときに全体に目を通してから読んでいる感じです。一方、かな恵ちゃんと来たら・・・(笑)。

ちょっと気になったので一通目(のらねごさん)のメールと比較するために再現してみました。

麻里奈ちゃん、かな恵ちゃん、こんばんわ。  
そして、かな恵ちゃん、お帰りなさい！  
かな恵ちゃんが不在の間、寂しかったです。  
麻里奈ちゃん、お疲れ様でした。やっぱり二人揃っての前女が最高ですね。  
これからも私は前女を応援し続けます！

麻里奈はこのメールと私のメールとではどこか違いを感じていたんでしょうね。二週間とか、鹿野さんのこととかかなり具体的に書いていたせいでしょうか。もちろん、かな恵ちゃんは何も気づいていないのはいうまでもありませんね(笑)。  
その他に面白かったのはかな恵ちゃんに突っ込まれたことでしょうか(笑)。

ちなみに三番目のメールはおかしらでした。

■ GUILTY CROWN RADIO COUNCIL (第4回・11年11月25日放送分)

昨年の初めあたりから、茅野愛衣さんは非常に気になる声優さんだったんですね。決定的な出来事はミュージックミブラスという番組でセリフが採用されたことです。

しばらく間があいたのですが、「ギルティ・クラウン」でラジオもやるということで聴き始めることにしました。アニメラジオ自体はほとんど聞いておらず、「僕は友達が少ない on AIR RADIO」でもがき苦しんでいました(笑)。

実質、茅野さんの二回目、竹達彩奈さんのゲスト回と聞いてメールを出しました。後で確認したら一通しか送ってなくて、それで採用されました。記念すべきアニメラジオ初採用だったり。いろいろかやのんとは縁があるなあ(笑)。

ふつおた二通目、えくるるさん(くん)の後でした。次のメールを選ぶ仕草が実によい(笑)。  
かやのん次はねごとしようかな。ふふふ、じゃ、これにしよう

数あるメールの中からその場で選んでもらえるというのはいやほや嬉しいですね。内容は次の通り。

茅野さん、ゲストの竹達さん、こんにちわ。  
茅野さんにお願います。毎回ゲストさんが来ると思いますが、恒例にしてみたい質問があります。

「あなたはSですか？ Mですか？」  
よろしくお願います。

プレ放送の時に梶裕貴さんとSかMかという話題で盛り上がっていたので、それを受けて書いたメールです。その前の島村侑さんの時もSMラジオ

オですか、なんて話にもなっていましたので、流れに乗った感じがですね。

■ 黒崎真音の2h (第61回・11年12月1日放送分)  
私が本格的にメール投稿するようになったのがこの番組のおかげ。それくらいこの番組は思い入れのある番組でした。ただ、9月に入ってからあまり入れ込んで聞いていませんでした。というのも、あまり面白くなくなってしまったからです。そんな中でもちようどヲ嬢のファーストアルバム「Butterfly Effect」が出たばかりだったので、折角だから感想を書いて送っておこうと。こういう感想というのはやっぱりあつた方が嬉しいだろうしね。

「真音さん、太郎ちゃん、うにちよも！」

『Butterfly Effect』買いました！まさに「一匹の蝶が羽ばたく瞬間」を見るのができたかも。ライブで聴いた曲もCD化されていつでも聞けるようになって胸熱です。

思えば昨年の12月のリスアニで初めてヲ嬢に会い、それから追いつけて早一年。最近、ライブにも参加できていなかったため、武道館のリスアニが楽しみです。

紫の海の中、蝶になるヲ嬢を見るのが楽しみです。

PS ヲ嬢の新しいニックネーム、ヲ蝶夫人なんてどうでしょう(笑)。

あんまり読まれることを意識して書いたメールではありませんでした。ヲ嬢が「ヲ蝶夫人」というところで笑ってくれたり、「一匹の蝶が羽ばたく瞬間」を見ることができたかも」という部分をもの凄く気に入って、かなり長い時間見てくれたのが印象的でした。こういった反応を見ることができるのが動画のいいところですよ。

■あの日聞いたラジオの名前を僕達はまだ知らない(第27回・12年1月26日放送分)

アニラジというのはアニメを見ないとなかなか書けないというのであまり手を出していませんでした。でも、茅野愛衣さんのアニメは結構しっかりと見ていたのですよ。あの花ラジオは放送中は全く聞いていなかったのですが、放送終わってから聞くようになってました。

メールは時々書いていたのですが、採用されたときは全くの不意打ちでした。あれが読まれるなんて思わなかったのです(笑)。私はラジオは外で聞くことが多いのですが、ちょうど新年会に行く途中の駅前で、思わず声が出そうになりました(笑)。

その前の回にネイルに「Eat me」と入れたという話をしていました。もし、自分がかやのんの身近にいる人間だったら、ほっとかないです、という感じでメールしました。

ネイルの「Eat me」ですが、そんなもの見せられたらドキドキしてしまいますよ。

ドキドキしない男がいたら逆に聞いてみたいです。

危険なので「Eat me」に直した方がいいと思います。

でも、おっさんにそんなこと言われても嬉しくないですよ(笑)。

我ながら、おっさんに落とすという姑息なネタを使いました(笑)。ちなみにおっさんは40歳以上の人を差します。どうせ採用されないと思っていたので、そこでの採用枠を狙いました。

しかし、茅野さんの反応は、自分の全く思っていない展開になりました。

かやのん「してるサンドさんがおっさんなことにならなくて衝撃なんです(笑)」

ええと、茅野さん、私のこと知ってましたっけ？確かにCCCでは読んでくれたのですが、あの花ラジオでは初めてですよ(笑)。

これまで、パーソナリティがリスナーを意識しているなんてこれっぽちも思っていませんでした。リスナーってある意味、消費していくものだし(笑)。それに気づくまでにはまだ数ヶ月かかったのでした。

にしても、二人の間でしか成立していないですよ。よくこれがカットされなかったなあと思いました。

カット挿入位置